

資源回収ルートを可視化する 「GOMIRUTO (ごみると)」が 物流DXに貢献

～大和市リサイクル事業協同組合～



『GOMIRUTO』を搭載した日野デュトロの塵芥車。法令遵守の安全運行を第一に容器包装プラスチックの回収を行っています。

『地球の資源と環境を守る』をモットーに、神奈川県大和市からの委託で資源回収を担う大和市リサイクル事業協同組合は、業務を通じて循環型社会の構築に取り組んでいます。同組合では、業務のさらなる効率化を推進するため、日野自動車のごみ収集業界向けソリューションサービス『GOMIRUTO』を導入。DXを活用した動態管理により、事務作業およびドライバーの負担軽減を実現しています。



小俣一之専務理事(中央)とスタッフの皆さん。



日野自動車から講師を招き、定期的に安全講習会を実施。

【GOMIRUTOに関するお問い合わせ】

GOMIRUTO

日野自動車株式会社 ソリューション事業部 ごみ収集ソリューション担当
電話番号 050-3093-7744 メールアドレス gomi-support@hino.co.jp

「GOMIRUTO」について詳しくはこちら



Webページは
こちら



動画は
こちら

市内全域でのリサイクル事業を通じ地域に貢献

神奈川県大和市に本拠を構え、11社で構成される大和市リサイクル事業協同組合。資源回収事業を主な業務とし、市内に約1,300カ所あるリサイクルステーションに出される資源を回収するほか、資源選別所の管理運営などを担っています。

また、地域貢献活動も積極的に行っており、そのひとつが再生紙トイレットペーパーの寄贈です。組合が資源として回収した書籍類を市から買い取り、状態の良いものをイベントで

販売。その売上金でトイレットペーパーを製し、市や社会福祉協議会に寄贈しています。「組合設立当時から3R※活動は行っていましたが、古本市に関しては年々規模が大きくなっています」と語る小俣専務理事。時代が求める循環型社会の構築にいち早く取り組むことで、地域からの厚い信頼を獲得しています。

※3R: Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)



リーダーシップを発揮して組合をまとめ、業務に邁進する小俣一之専務理事。



人気イベントとなっている古本市(やまと産業フェア)の様子。売上金は再生紙トイレットペーパーの作製費用に充てられます。

『GOMIRUTO』による動態管理で事務作業を効率化

同組合では、回収業務の進捗をリアルタイムに把握できる『GOMIRUTO』を今年6月に導入。事務局スタッフは「事務所にながら、GOMIRUTO搭載車両がどこにいるかが一目瞭然のため、収集状況に関する市からの問い合わせにも迅速に対応できます」と評価。続けて「業務後点呼は事務所から少し離れた駐車場に出向いて実施していますが、車両の現在地によって帰着までの時間が分かるので、その間、自分たちの事務作業に集中できます」と語り、日々の動態管理によって業務の大きな効率化につなげています。また回収中の車両に他のコースへの応援を依頼する場合も、これまでの電話による対応に比べて容易に行え、事務局とドライバー双方の負担を軽減しているとのこと。

「コンパクトなGPS本体や、手軽に使用できるソフトが導入の決め手になりました。この業務は市民サービスでもあり、組合11社の足並みをそろえることが不可欠。今後は全社にGOMIRUTOを導入してもらい、より効率的な業務を推進できたらと思っています」と小俣専務理事。組合員および地域が一体となって循環型社会の構築に取り組む中、『GOMIRUTO』は同組合の物流DXとして期待を背負っています。



モニター上で回収状況をリアルタイムに把握。これからの繁忙期で多くなる各車両との対応も、効率よく行えます。

大和市リサイクル事業協同組合

住所: 神奈川県大和市柳橋5-13-9

TEL: 046-269-9905

代表理事: 三森正道

設立: 1993(平成5)年4月